

図書委員がおススメします



紹介した本は館内中央の「図書委員おすすめの本コーナー」に展示しています。借りてね！

『夜は短し歩けよ乙女』 森見登美彦 KADOKAWA

これは、奇妙で個性豊かな人間と酒が集まる夜の街を勇猛果敢に突き進み、ついにその夜の主人公となった「彼女」のお話。

「先輩」と「彼女」の2人がそれぞれの視点から、その夜を痛快にコミカルに歩いていく、その様を原作でお楽しみ下さい。

『小説の神様』 相沢沙呼 講談社タイガ文庫

主人公・千谷一也（ちたにいちや）は、学生で作家デビューしたものの、発表した作品は酷評され、売り上げも振るわない。そんな時、同年の人気作家・小余綾詩風（こゆるぎしいな）と合作で執筆することになる！2人の思いや、小説を書くことへの思いが語られる小説。



図書委員会です！よろしくお願いします。



各クラス2名の図書委員は、クラスと図書館をつなぐ役割をします。その他にも各係業務として、「フィルム班」は本にフィルムを貼ります。「新書案内班」は、おすすめの新書を紹介します。「新聞案内班」は気になる記事を紹介합니다。これから廊下に掲示していきますのでチェックしてみてください。

新書のススメ

天草高校図書館は、昨年度は生徒一人当たり14.5冊貸出がありました。熊本県の高校では平均6冊程度ですから天高生の読書意欲はたいしたものです。

ぜひ継続して朝読書の時間をうまく活用してください。毎日10分ずつでも1週間で50分！いろいろな本が読めますね。

本に慣れたら、小説だけでなく、新書や専門書にも挑戦してみてもはどうでしょうか？
進路資料「求学志成」p86には

新書を読んで小論文を攻略した

先輩の体験談がありましたよ。

こぼれ噺～図書館で耳にしたつぶやき～

体育大会編

- ・「毎日、寝たと思ったら、一瞬で朝になってます」
- ・「首と襟がすれると、日焼けがします」 お大事に。
- ・「フォークダンスの曲、ちよいちよい流れますよね」
- ・「ハチマキ、朝の4時に完成しました」 力作すぎる…
- ・「高校の体育大会、楽しい～♪」(1年生) 嬉！

中間テスト編

- ・「“図書館テスト”があればいいのに…」 きっと満点！
- ・「つい読んじゃうので、一回、返します」 賢明な判断
- ・「期末はいつからですか？」 諦め？やる気？
- ・「いろんな意味で、終わった…」 よし、始めよう。

おまたせしました！裏面は **新着案内** です。貸出中の場合は、お気軽に予約をどうぞ！